

異なった種類のワクチンを接種する場合の間隔

予防接種で使うワクチンには、生ワクチンと不活化ワクチンがあり、異なる種類のワクチンを接種する場合には間隔を守ることが必要です。

異なる種類のワクチンを同時に接種する必要がある場合もあります。医師とよく相談してください。

なお、同じ種類のワクチンを複数回接種する場合には、それぞれ定められた間隔があるので、間違えないようにしてください。

◆27日以上おく



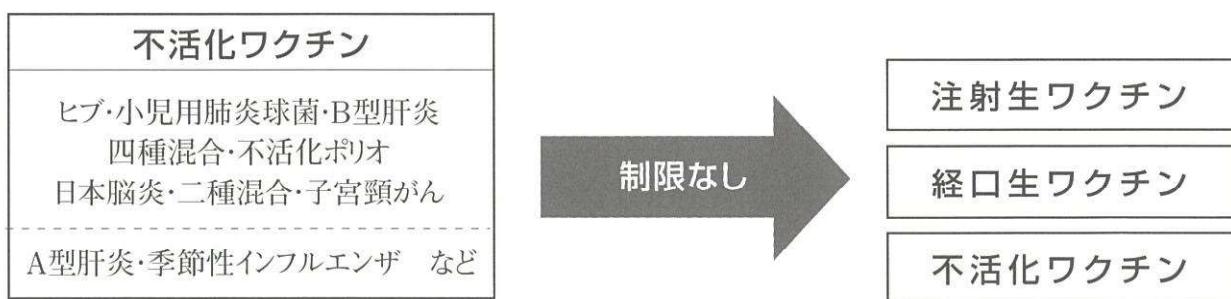
◆制限なし



◆制限なし



◆制限なし



※同じ種類のワクチンを続けて接種する場合は、規定どおりの接種間隔で接種してください。